

# 事務局提出資料

(前回の議論の取りまとめ)

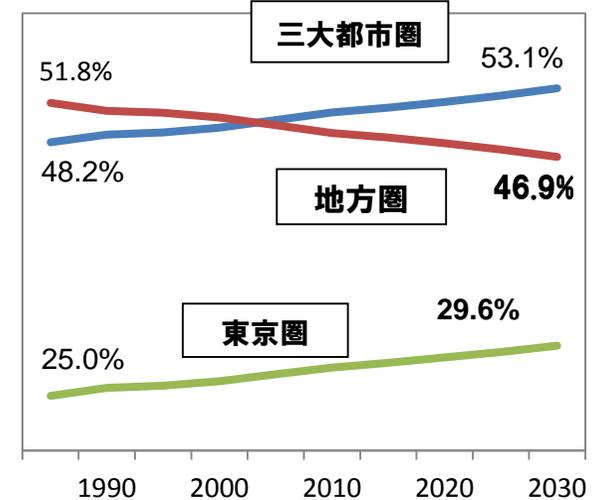
---

平成30年4月  
事務局

## 地域社会の課題分析

- ✓ 都市への人口流出等により、**人口減少**が顕著
- ✓ 生産年齢人口が特に減少し、**労働力不足、労働力高齢化**が顕著
- ✓ 地域の中小企業の多くは**労働生産性が低い**傾向
- ✓ 地場産業の停滞により、**地域経済の縮小、良質な雇用機会の不足によるさらなる人口流出**
- ✓ 人口減・経済圏縮小により、**食料品店等の民間サービス、医療、教育、公共交通等の公的サービスが減少**
- ✓ 生活の質の維持のため、**高齢者等の移動手手段の確保**が課題
- ✓ **大規模な自然災害が頻発**しており、防災体制の充実が急務

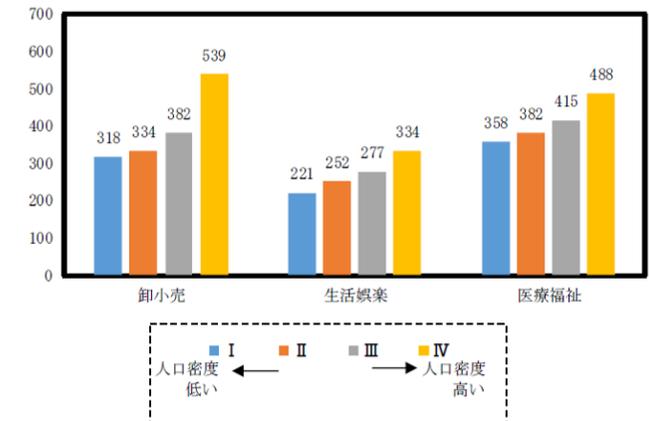
＜地方圏人口の割合＞



(出典) 国土交通省国土審議会政策部会長期展望委員会  
「国土の長期展望」中間とりまとめから作成

＜人口密度と個人向けサービス業の労働生産性＞

(事業者1人当たり付加価値、万円)



(出典) 内閣府「地域の経済2015」

## 地域でのICT整備・利活用推進の方向性

- ✓ ICTを、農業、テレワーク、観光や都市との交流に活用することで、**地方でも交流人口や移住者の増加**が可能
- ✓ 地域への5G等のICTインフラの展開、地場産業での利活用の推進により、**匠の技の承継、生産性の向上等を実現**し、地方経済を活性化させることが可能
- ✓ **5Gは**、これまでと同様のモバイルサービスだけでなく、自動運転など、**これまでにない新しいサービスが生まれる出発点になる**
- ✓ **5Gは**、高齢者のための自動運転、救急車と病院との円滑な通信による安心・安全の確保など、**社会課題の解決策となり得る**
- ✓ 地域住民の暮らしや働き方への影響などを含む**利活用イメージの提示が重要**
- ✓ インターネット上の本人認証や少額決済のツールに、**マイナンバーカードを利活用すべき**

### <ICT地域活性化事例>



ICTインフラ、豊かな自然環境を決め手に、多国籍企業Zohoグループがサテライトオフィスを設置（静岡県川根本町）

### <5Gを使った新たなサービス>



例：自動運転、遠隔ロボット操作（リアルタイム操作、ミッションクリティカルなIoT）

## 5G時代のICTインフラ環境整備についての提言

- ✓ スマートアグリや自動運転等のICTを通じた地域活性化の実現のため、ICTインフラの整備が必須であり、**コストパフォーマンスに配慮しつつも、人口が少ない地域を含めて幅広く社会インフラとして整備していくことが必要**
- ✓ ICTインフラが、人口減少や経済縮小地域などにおいてこそ使えるよう、**民間企業にインフラ整備のインセンティブを与えるための支援等の施策が重要**
- ✓ 情報通信産業だけでなくあらゆる産業や地域社会を巻き込んだ**横断的取組の推進、地域社会や地方自治体の自らのICT化の推進、成功事例の横展開**等を促進する仕掛けが重要。
- ✓ **地方にいる方や、ベンチャー企業などの生の声を吸い上げると、会議が実りあるもの**になると考えられる。

<5Gによるスマートアグリの実現イメージ>

